



むなかた市議会だより

令和5年12月定例会号

●発行 / 宗像市議会 ●編集 / 議会広報編集部
●〒811-3492 福岡県宗像市東郷一丁目1番1号
●TEL 0940-36-1119 FAX 0940-36-8591
●市議会ホームページ=<http://www.city.munakata.lg.jp/050/080/index.html>

年頭に当たり、新年のご挨拶を申し上げます。
はじめに、令和6年能登半島地震により亡くなられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。
市民の皆さまにおかれましては、日頃から議会活動や議会運営に対して、温かいご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
新しい年を迎え、議会の代表者としてその責任の重さを改めて感じるとともに、本市のさらなる発展に向けて努力していきたいと、決意を新たに頑張つてまいります。
昨年は新型コロナウイルス感染症が徐々に落ち着き、さまざまな活動が戻ってきた1年でした。議長として行事などの参加もフル活動となり、私にとつては忙しく動き回った1年となりました。議会では、数年ぶりに3地区で議会報告会を開催することができました。二元代表制のもと、ともに市民を代表する市長と

新年を迎えて



神谷建一議長

令和5年第4回宗像市議会定例会を、12月1日から12月21日までの21日間で開催し、市長提案議案22件、請願1件、議員提案議案5件について審議を行いました。

令和5年12月定例会のあらまし

公職選挙法では議員は答礼のための自筆によるものを除き、年賀状などの時候のあいさつ状を出すことは禁止されています。市民の皆さんのご理解をお願いします。

宗像市議会議員一同

緊張関係を保ちながら、その執行を監視するとともに、積極的な政策提案を通して今後も議会の役割を果たしてまいります。
また、本年10月には市議会議員選挙が行われるため、私たちにとつて任期最終年度の年となります。議員一丸となり、最後まで全力で取り組んでまいります。
結びに、市民の皆さまにおかれましては、本年も変わらぬご理解とご協力を賜りますことを切にお願い申し上げます。そして、この1年が皆さまにとりまして、幸多き年になりますよう心からお祈り申し上げます。新年のあいさついたします。

主な議案

賛成多数(第3号)・全員賛成(第4号)で可決

令和5年度一般会計補正予算

令和5年度一般会計補正予算(第3号)、(第4号)が提案され、(第3号)は賛成多数(第4号)は全員賛成で可決されました。
物価高騰に対応するための予算や低所得世帯への給付金に関する予算が計上されています。

トイレの洋式化工事を行う。
○子育て世帯生活支援特別給付金
(2億1524万7千円)

国の経済対策として、低所得世帯への給付金に上乗せして、低所得の子育て世帯へ児童一人につき5万円を給付します。

主な意見

《賛成者の意見》

○物価高騰対応に係る事業費の増額
(12億1750万4千円)
国の臨時交付金を財源に、物価高騰対策として低所得世帯に給付金を給付するほか、福祉施設などに支援金や補助金を交付する。

○子ども医療費の増額 (6410万円)

新型コロナウイルス感染症が5類に移行した後も罹患患者が多かったことや、インフルエンザやプール熱が流行したことにより、予算の不足が見込まれるため増額する。

○学校トイレ洋式化工事に係る事業費の増額 (1億762万円)

東郷小学校と中央中学校の

《反対者の意見》

▽議員・三役の賞与引き上げは物価高騰の中で市民の理解が得られない。低所得世帯への給付と定額減税の恩恵を受けられない層へ本市独自の対策をしてほしい。

▽プレミアム付商品券発行などによる地域経済を循環させる施策を評価する。地場産業への発注が増える仕組みへ改善をしてほしい。

▽令和5年7月の豪雨で織幡神社裏ののり面が崩壊し、県指定文化財のイヌマキ天然林が毀損しているため、一刻も早い復旧を要望する。

議員提案の条例制定など

宗像市議会議員の請負の状況の公表に関する条例を制定

地方自治法の改正により、議員の成り手不足解消のため、これまで禁止されていた市議会議員の市に対する請負が、年間300万円までできるよう緩和されました。これに伴い、本市議会では、市に対する請負の状況の透明性を確保するため、議員の請負の状況の公表に関する条例を制定しました。

この条例により、例えば令和5年度に市からの請負があった議員は、令和

6年6月に議長に報告しなければなりません。また、報告された内容は、ホームページなどで公表します。

宗像市議会会議規則、委員会条例を改正

災害の発生や感染症のまん延、育児・介護などの事由により委員が委員会の開催場所に行けない場合に、オンラインによる方法で委員会に参加できるよう、会議規則および委員会条例を改正しました。

全員賛成で可決
宗像市国民健康保険条例の一部を改正する条例について

国民健康保険に加入している被保険者が出産する際、出産予定月の前月から出産予定月の翌々月までの4カ月分の所得割保険税額および均等割保険税額を免除します。多胎妊娠の場合は、出産予定月の3カ月前から出産予定月の翌々月までの6カ月分を免除します。

す。なお、施行されるのは令和6年1月1日で、産後期間が令和6年1月以降に該当すれば、令和5年中の出産でも対象となります。



一般質問とは、議員が市の行政事務全般について市の見解を問うものです。

令和5年12月定例会

一般質問

令和5年12月4日から7日までの4日間にわたって、17人の議員が合計28項目の質問を行いました。

- ◆議員が質問を届け出た順に掲載しています。
- ◆掲載項目などは質問を行った議員がそれぞれの判断で選択しています。
- ◆質問の詳細については、録画映像もしくは2月下旬に公開予定の議事録をご覧ください。



地産地消で食料自給率向上
宗像志政クラブ／石田 和代志



問 将来的な食料危機が想定される中、食料自給率向上が必要だと考える。日本で唯一、自給率100%を達成できる米の消費量は減少傾向だが、米の消費拡大のため、米粉の活用を促進できないか。

答 外国産小麦より価格が高いこと、購入先が少ないこと、特性に合わせた商品開発のために技術面の向上が必要であることが課題だが、小麦の代替品として米粉の活用が進めば米・麦・大豆などの土地利用型農業を中心とする宗像ならではの取り組みになると考える。

問 近年、害獣の活動場所が人家に近づいているが、どのような有害鳥獣対策が考えられるか。

答 柵などでの侵入防止対策、隠れ場を管理する生息環境管理、捕獲する個体群管理の3つの取り組みを複合的に行うことが効果的だと考える。



家のすぐ近くに現れたシカ



宗像の教育の充実を図るために
未来むなかた／北崎 正則



問 一部の小学校で始まった水泳授業の民間委託を今後どう拡充するのか。

答 令和6年度から他の小学校にも拡大し、状況に応じて民間プール利用や指導者派遣を行った。



問 学習支援事業として大島・岬地区で行われているネット寺子屋をどう評価し、今後、どう展開しようとしているのか。

答 部活動改革の現状は、また、成果と課題は。また、成果と課題は。また、成果と課題は。



LGBTQ理解増進について
日本維新の会／岩岡 良



問 令和5年6月に成立したLGBT理解増進法には、地方公共団体の努力義務が規定されている。他の自治体では、独自のパートナーシップ宣言制度を導入することや、行政手続きの見直しや、事業者によるサービスの拡大を見せけているが、本市ではいまだに具体的な施策が講じられていない。国内の性的マイノリティーの数は全体の8%から10%にも上る中、SDGS未来都市に選定された本市は、より一層多様性を受け入れるまちとして具体的な施策を推進するべきではないか。

答 当事者が平等に権利を受け社会で生活することは基本中の基本であるため、パートナーシップ宣言制度の導入がそのきっかけになるのであればしっかりと検討していくとともに、相互理解のための啓発を行っている。



带状疱疹予防接種の助成について
公明党／岡本 陽子



問 令和4年9月議会において带状疱疹予防接種の助成制度を導入できないか質問したが、その結論は。

答 带状疱疹は生命に関わる疾患ではないため、生命に関わる疾患に関するワクチン助成の制度の周知と勧奨が最優先であること、带状疱疹ワクチンの定期接種化に向けた



問 国の評価、検討が進んでいないこと、県内で取り組んでいる自治体数が少ないことから本市では導入には至っていない。しかしながら、高齢者の罹患数が増えていることや、ワクチン接種による医療費に対する抑制効果も非常に高いことから、带状疱疹ワクチン接種のハードルを下げるための取り組みについて、予算編成の中でしっかりと前向きに協議していただきたい。

その他の質問
・不登校児童生徒の支援体制強化を



自治会の機能維持に具体的支援を
宗像志政クラブ／安部 芳英



問 自治会公民館機能の意義とは何か。

答 地域住民の活動の場、交流の場、学びの場など自治会活動の拠点となる施設である。地域によっては、災害時の自主避難所となる施設で、安全安心につながる重要な機能も果たしている。

問 自治会公民館の耐震化対策支援を制度化しては。

答 どんな支援ができるのか、支援すべきなのか可否を含めて研究する。宗像市自治会公民館建築補助金交付要綱の中で、算定方法や上限額、



余裕ある財源を活用した還元策を
日本共産党／川内 亮



問 本市は福岡県内でも借金が少ない貯金が多い自治体であり、財政余裕度は全国的に見ても高いと考えられる。コロナ禍と物価高騰で市民生活が苦しい今だからこそ、この余裕ある財源を生かした政策に取り組んでもらいたい。18歳までの医療費助成拡充政策など、今大きな負担を感じている子育て世代への還元策を充実させるべきではないか。

答 高校生世代までの医療費無償化については、制度を導入している自治体が増えてきているが、



正助ふるさと村の将来計画は
未来保守クラブ／森田 卓也



問 正助ふるさと村設置当初の目的とその成果は。また、現状は。

答 農をテーマに、学び、体験、交流の場として役割を果たしてきた。現在は環境の変化に伴い、事業を廃止・縮小している。

問 正助茶屋の跡地に不登校の児童生徒の居場所としてホープを設置した目的と経緯は。

答 豊かな自然環境の中で農業体験や自然体験を行えること、また、福岡教育大学や日本赤十字九州国際看護大学との連携効果が期待できるため。



正助ふるさと村



安心して子育てできる環境を
ふくおか市民政治ネット／笠井 香奈枝



問 福岡都市圏の10市の中で本市だけファミリー・サポート・センター事業（※1）がないことをどう考えるか。

答 安全面の担保が最優先とされており、預かりや送迎の際の事故のリスクが解消できないことや、安定的なサービス供給体制の確保などの課題から、実施には至っていない。



問 学校の働き方改革の取り組みと今後の展望は。

答 学校行事の見直しやICT化の推進などによる職員の長時間労働の削減や、教育相談員の設置などの教職員の支援体制強化を行った。今後は、水泳授業の民間委託拡大など、さらなる教職員の負担軽減を進める。



高齢者肺炎球菌予防接種について
宗像志政クラブ／伊達 正信

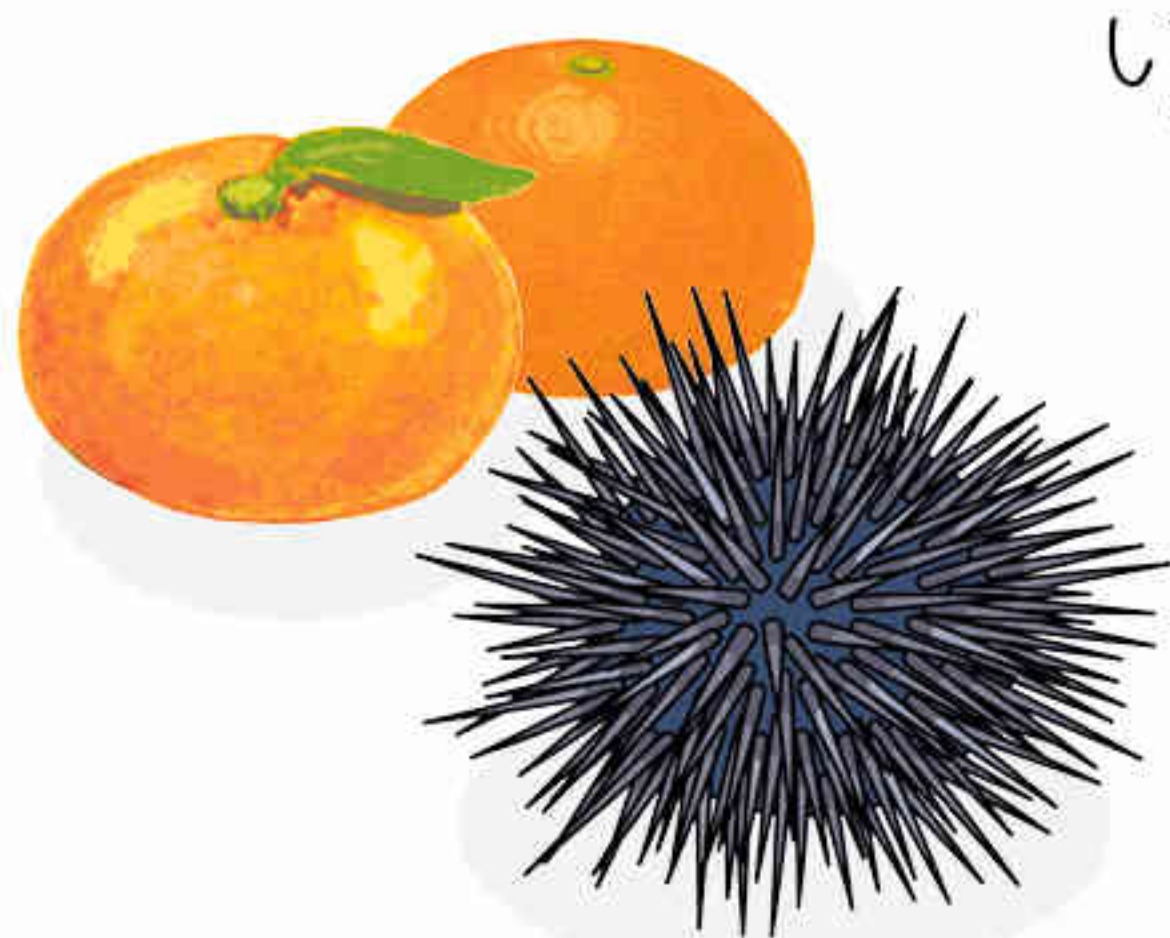


問 高齢者の肺炎球菌予防接種の公費負担額が、本市は他の市町村と比較して低い。接種率向上のためにも公費負担額の増額はできないか。

答 今後の接種率向上に向け、近隣自治体の状況も鑑みつつ、宗像医師会や福津市と協議し、公費負担額の増額について検討したい。

離島振興と諸課題について

問 宗像漁協大島支所では、アワビの中間育成場の非稼働時に藻場の回復を妨げるムラサキウニの



学校体育館の空調整備について
宗像志政クラブ／木藤 裕司



問 現状の進捗よく状況は。

答 城山中学校を除く小中学校20校の体育館空調設備にかかる実施設計に着手しており、整備費用や整備時期なども含めて詳細に設計している最中である。改築中の城山中学校体育館についても空



体育館に設置された空調の例
(写真中央)

問 調設備の設置工事が進んでいる。

問 整備の対象としている体育館には、中学校の武道場も含まれているのか。

答 武道場については、中学校屋内運動施設の一部と捉えており、避難所としての利用も想定しているため、体育館と同様に、空調設備を整備していく。

問 今後のスケジュールの見通しは。

答 令和7年度までので、できるだけ早い時期に利用が開始できるよう最善を尽くしたい。



市民生活を支える職員の確保育成
未来むなかた／上野 崇之



問 社会全体で労働者が不足すると見込まれているが、市職員確保の方針と、海事職など専門職育成に関する取り組みは。

答 一定数の増員を見越した採用を行っていく。海事職については、技術資格要件を外して採用し、採用後の資格取得に係る経費の支援を行っていく。

多様な視点を踏まえた都市再生を

問 UR日の里一丁目団地の跡地活用策について、地元から提案があったが、市はどのような



まちづくり提案会で中学生が提案した跡地活用策



無縁社会に生きるために
市民連合／福田 昭彦



問 核家族化の進行や未婚率の上昇などにより、近年では直接的な人とのつながりはどんどん少なくなってきたとあり、いわゆる「無縁社会」が進行している。実際、本市でも誰にみとられることなく亡くなり、ひっそりとこの世を去るという悲しい事件が起こっている。

答 国勢調査では、令和2年の高齢者の独り暮らし世帯の割合は11・2%で、20年前の2・4倍となっている。自分の将来のため、判断能力に問題のない元気なうちに民間事業所や成年後見制度を

問 運動部が先行しているが文化部の地域移行は。

答 文化部には吹奏楽部、美術部、家庭科部、技術部、放送部がある。地域移行の進め方は、運動部と同様で、休日の学校部活動から段階的に地域クラブ活動に移行することとしている。部活動指導員・外部指導者の確

中学校文化活動の地域移行は

問 運動部が先行しているが文化部の地域移行は。

答 文化部には吹奏楽部、美術部、家庭科部、技術部、放送部がある。地域移行の進め方は、運動部と同様で、休日の学校部活動から段階的に地域クラブ活動に移行することとしている。部活動指導員・外部指導者の確

活用できるよう備えることが大切だと考え、市では成年後見制度について広く啓発するとともに、地域包括支援センターや社会福祉協議会と連携し、必要に応じた相談対応や支援を行っていく。



拠点となる場所に大型の楽器をあらかじめ準備するなど、楽器の運搬に配慮した形態が求められると考えている。学校施設の開放は、鍵や備品の管理など整理しながら取り組みを進めていきたい。



文化部の活動（城山中吹奏楽部）



小中学校のトイレに生理用品を
日本共産党／新留 久味子



問 古賀市の小中学校トイレにはすでに生理用品が設置されている。本市でも教育的指導も含め、設置を検討してはどうか。

答 設置の方法について検討していきたい。



古賀市の中学校トイレに設置されている生理用品
(写真右)

ごみを資源化し減量化の施策を求める

問 ダンボールコンポストの評価は。また、普及

答 国の方針などを踏まえ、先進事例などの調査研究から始めたい。

問 日常生活に取り入れやすく、生ごみの減量に必要な取り組みである。今年度からはプラスチック製のコンポスト容器も補助の対象とした。

問 剪定ごみの資源化について、本市の考えは。

答 剪定ごみのリサイクルについて啓発や情報発信を行っていく。

問 紙おむつは可燃ごみの約10%を占めている。使用済み紙おむつを回収し、資源化できないか。

答 国の方針などを踏まえ、先進事例などの調査研究から始めたい。



雨に強いまちづくりを
宗像志政クラブ／井浦 潤也



問 市民の生命に直結する豪雨災害への直接的な内水対策の一つである「雨に強いまちづくりビジョン」における具体的な浸水対策は。

答 人命の保護、個人財産の保護、都市機能の確保の視点や課題を踏まえ、4つの重点対策地区を設定し、浸水リスクの軽減を図っていく。浸水防止対策として、田熊地区では雨水を河川に強制的に排水するポンプ施設を整備を行う。少しでも早く取りかかれるように、施設の形式や設置場所などを決定する予備設計を



学校給食の質の向上に投資を
宗像志政クラブ／吉田 剛



問 食のまち宗像として、給食の質の向上は大きな価値を生む投資になり、定住都市むなかたにつながる。オーガニックを推進する。須恵・稲元・城西ヶ丘地区では、県の河川整備状況を踏まえ検討する。また、計画降雨の設定を見直し、気候変動の影響による降雨量増加へ備える。

問 宗像産米粉パンの導入に投資の考えは。

答 通常のパンとの差額に予算措置が必要だが、宗像産米があらゆる食材に活用できることを伝える機会になると考える。

問 食料自給率の高い米、野菜、魚の質を上げる



子育て支援策の拡充・拡大を
公明党／石松 和敏



問 令和5年4月時点で、高校3年生まで医療費助成を行う市区町村数は通院で1202（全体の69%）、入院で1266（全体の73%）に上り、子ども医療費助成の拡充が進んでいる。本市も拡充を行ってほしい。

答 物価高騰の影響など子育て世代を取り巻く

問 福岡市などでは、市独自の取り組みで保育所などの同時利用や子ども



2子以降の保育料無償化を実施しているが、本市も実施できないか。

問 福岡市などでは、市独自の取り組みで保育所などの同時利用や子ども

令和5年第4回宗像市議会定例会 提出議案と議決結果

12月定例会で審議した議案のうち、主な議案と賛否が分かれた議案を紹介します。すべての議案の議決結果はホームページでご覧いただけます。
【全員賛成で可決した主な議案と内容】

議案番号	議案名	内容
61	宗像市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	人事院勧告を受け、一般職の職員及び任期付職員並びに会計年度任用職員の給与等に関する条例を改正するもの。
67	財産の取得について	ふれあいバスの車両（EVバス）を購入するため、宗像市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により、議会の議決を求めるもの。
72	宗像市観光物産館の指定管理者の指定について	宗像市観光物産館の指定管理者を指定するにあたり、地方自治法の規定により議会の議決を求めるもの。

【賛否が分かれた議案と議決結果（○：賛成した人 ◆：反対した人）】

議案番号	議案名	議員氏名	川内亮	石松修	木藤裕司	石田和代志	岩岡良	上野崇之	井浦潤也	笠井香奈枝	小林栄二	吉田剛	森田卓也	安部芳英	岡本陽子	北崎正則	伊達正信	福田昭彦	新留久味子	石松和敏
63	市長等の給与及び旅費に関する条例及び宗像市議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	議決結果	◆	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○
73	令和5年度宗像市一般会計補正予算（第3号）について	議決結果	◆	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○
80	宗像市手数料条例の一部を改正する条例について	議決結果	◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○
請願第1号	宗像市の小中学校給食費無償化を求める請願	議決結果	○	◆	◆	◆	○	○	◆	◆	◆	◆	◆	◆	○	○	◆	◆	○	○

※神谷建一議長には、賛成・反対の意思表示をする表決権がありません。ただし、賛成・反対が同数になった場合、可否を決める裁決権があります。

委員会レポート

議会運営委員会は、10月に以下の内容で行政視察に行きました。行政視察の報告書はホームページに掲載しています。



視察先	内容
愛知県 岩倉市 (10月11日)	議会サポーター制度、文書質問、政策提言、業務継続計画など
岐阜県 可児市 (10月12日)	市民アンケート、4つの議会サイクル、議会基本条例の検証、定数及び報酬の検討、ICT活用など
愛知県 東海市 (10月13日)	議会基本条例の検証、議員政治倫理委員会など

編◆集◆後◆記

新型コロナウイルス感染症が5類に移行されて以降、新しい年を迎えるにあたり、日常生活が戻ってくることに期待します。この4年間、いろいろな行事が自粛されたり、伝統行事が中止されたり、廃止された行事もあるようで、心寂しく思います。新しい年が、以前よりも増して輝く年であることを願います。
(石田 和代志)

市議会の
くわしい情報や議会中継は
ホームページをご覧ください。

宗像市議会 検索



ホームページ
二次元コード

お問い合わせは 議会事務局へ
TEL 0940(36)1119

請願

宗像市の小中学校給食費無償化を求める請願
【賛成少数で不採択】

（請願者）

宗像市自由ヶ丘
松本年弘さん

（要旨）

子育て世帯への経済的な負担軽減のため、国による給食費無償化を待たずに、市独自の小中学校の給食費の無償化を求める。

（審査内容と結果）

審査を付託された総務常任委員会では、請願者の意見陳述の後、審議を行った結果、賛成少数で不採択となりました。また、本会議においても同請願は不採択となりました。

（主な意見）

〈賛成者の意見〉

給食の費用を市民全体で支えることは非常に重要なことである。財源の問題はあるが、まずは給食費の無償化に一步踏み出すことが請願の趣旨であると考え、繰越金、財政調整基金、ふるさと基金などの豊富な財源を生かせば何十年も実施

できると考える。本市を支えて定住してくれる子育て世代に対し、このような政策をしつかり行っていくべきである。

〈反対者の意見〉

学校給食費無償化により、市は約9億円の食材費を毎年負担することになる。国による給食費無償化を待ち、そこで、有機食材などを取り入れた安全で豊かな給食にしていくべきである。

食材費相当分については保護者負担が適切だと考える。限られた財源の中で、総合的にバランスの取れた子育て支援策を講じてほしい。

財源確保の根拠が明確でなく、国の見通しも不明確な状況で、市単独の予算を投入し続けるのは困難である。私たちが考えなければならぬことは、安心安全な質の高い学校給食を提供しつつ、子どもたちに毎日の食事に感謝の気持ちを持ちながら育てていくことだと考える。



宗像市の給食

地域の皆さんと意見交換を行いました

11月に河東、吉武、大島の3地区のコミュニティ・センターで各地区コミュニティ運営協議会の役員を中心としたメンバーと座談会を行い、合計41人の皆さんにご参加いただきました。

今回は、各地区に決めていただいたテーマ（青少年の健全育成、交通安全や交通手段の確保、離島振興など）を中心に、活発な意見交換が行われました。

地域の皆さんのご意見を幅広く直接伺うことができ、大変有意義な会となりました。

頂いたご意見は、議員間で協議を行い、議会運営の参考にさせていただきます。また、まとめた意見については市長へも報告いたします。

報告書が完成しましたら、各地区コミュニティ・センターに配置し、市議会ホームページにも掲載します。



通学路の安全を確保してほしい など（吉武地区）



渡船料金はかなりの負担、子どもたちだけでも無償化を検討してほしい など（大島地区）



教員の働き方改革を進め、教員にもっと余裕ができるようにして欲しい など（河東地区）

3月定例会の日程

日程	内容
2/26 月	本会議（議案上程、提案理由の説明）
27 火	本会議（代表質問）
28 水	本会議（一般質問）
29 木	本会議（一般質問）
3/1 金	本会議（一般質問、大綱質疑）
4 月	本会議（予備日）
5 火	総務常任委員会
6 水	社会常任委員会
7 木	建設産業常任委員会
8 金	考案日
11 月	予算第1特別委員会※1
12 火	予算第1特別委員会※1
13 水	予算第2特別委員会※2
15 金	予算第2特別委員会※2
18 月	委員会（予備日）
26 火	本会議（委員会報告、質疑、討論、採決）

※1 予算第1…一般会計
※2 予算第2…特別会計・企業会計

代表質問 一般質問の内容は、開会3日前に議会ホームページに掲載します。
▼請願の提出締切日は2月19日（月）です。

▼本会議と委員会ホームページで中継しています。スマートフォン・タブレット端末でもご覧いただけます。
※日程・内容などは変更する場合があります。傍聴される際は事前にホームページで確認するか議会事務局へお問い合わせください。